

## 令和元年度 事業報告書

### 第1 事業内容

被害者やその家族、遺族からの相談に対して、犯罪被害者等の精神的被害を軽減するため、電話・面接相談の受理、被害者支援に関する情報を提供するなど電話相談室に設置された専用電話により、支援活動員が対応した。

相談・支援件数は1,554件で、前年度対比-74件、-4.5%の減少であった。犯罪の形態別では、殺人・傷害致死113件、全体の約7%、性犯罪被害771件、約50%、暴行・傷害108件、約7%、交通被害113件、約7%をそれぞれ占めた。

その内訳は、次表のとおりである。

(件)

殺人・傷害致死	強盗致死傷	性犯罪被害	暴行・傷害	交通被害	財産的被害
113 (0)	5 (0)	771 (569)	108 (11)	113 (1)	35 (1)
DV	ストーカー	虐待	その他	合計	
12 (9)	5 (0)	8 (7)	384 (274)	1,554 (872)	

(注) 1 ( )内は「ぎふ性暴力被害者支援センター」受託業務分で内数である。

(注) 2 その他は、表の項目のいずれにも該当しないもので、家族・友人関係、生活不安、民事関係などである。

#### 1 犯罪被害者等に対する電話・面接相談(事業)の充実

犯罪被害者等の精神的被害の回復と軽減を図るため、支援活動員による電話・面接相談を行った。

相談件数は、電話相談1,170件、メール・手紙相談163件、面接相談59件、合計1,392件、前年度対比-25件約2%の減少であった。

その内訳は、次表のとおりである。

(件)

電話相談	メール・手紙相談	面接相談	合計
1,170 (729)	163 (69)	59 (39)	1,392 (837)

(注) 1 ( )内は「ぎふ性暴力被害者支援センター」受託業務分で内数である。

(注) 2 面接相談は、性犯罪被害者のカウンセリングや加害者に対する損害賠償請求に関するもので、臨床心理士や弁護士等の専門家の助言、指導を受けて行った。

#### 2 直接的支援活動の充実

(1) 平成20年12月、刑事裁判手続きにおける「被害者参加制度」「損害賠償命令制度」が施行され半判廷において、被害者や遺族が被告人質問・意見陳述する機会が多くなった。これらの司法改革に伴って、被害者支援の内容、在り方も大きく様変わりし、また、犯罪被害者の権利擁護の必要性が改めて示されることとなったため、検察、裁判所関連付添い支援活動をする機会が増加傾向で推移している。

(2) 少年事件での少年審判に関連する被害者支援、心神喪失者等医療観察法の審判での被害者支援等、新たな領域の

支援が必要となっている情勢である。

- (3) 被害者や遺族からの要請を受けて、相談員や支援活動員が警察署、検察庁、裁判所への付添いなどの直接的支援を行った。件数は、162件で、前年度対比49件(23%)の減少であった。

その内訳は、次表のとおりである。

(件)

裁判・弁護士関連支援	検察関連支援	警察関連支援	行政窓口付添い	
58 (12)	8 (0)	10 (4)	5 (1)	
病院付添い	自宅訪問・生活支援	カウンセリング付添い	その他	合計
17 (12)	16 (0)	4 (3)	44 (3)	162 (35)

(注1 ( )内は「ぎふ性暴力被害者支援センター」受託業務分で内数である。

(注2 その他は、自助グループ支援、給付金申請補助、直接支援に関する面接相談件数である。

### 3 遠隔地における移動相談車の活用による移動相談業務

- (1) 県内の遠隔地において、相談をする必要性及び県民からのアンケートに「遠隔地における犯罪被害者相談は、待っているだけでなく、アウトリーチすべきである。」との強い要望もあり、これに対応し、預保に関わる日本財団の助成による移動相談車を利活用し、東濃地区において多治見市役所、飛騨地区において高山市役所でそれぞれ相談室の提供等の便宜、協力を得て、連携した相談業務を実施した。
- (2) 移動相談そのものの認知度が低いため、移動相談に関するポスターとリーフレットを関係市村、警察等関係行政機関に配布し、その広報に努め、移動相談の利用に努めた。

相談実施回数等は、次表のとおりである。

	移動相談場所	実施日時	実施回数
1	多治見市役所	毎月第2水曜日 午前11時～午後3時	12回
2	高山市役所	毎月第4水曜日 午前11時～午後3時	12回

### 4 「ぎふ性暴力被害者支援センター」受託業務の推進

- (1) 県子ども家庭課からの受託事業として、平成27年10月15日から当センターに「ぎふ性暴力被害者支援センター」(以下「ワンストップ支援センター」という。)を併設し、産婦人科医をはじめ関係機関との連携を強化し、適正な業務の運営を図っている。
- (2) ワンストップ支援センターの業務を円滑にするため、県子ども家庭課が関係機関・団体の構成員による「運営連絡会議」を主宰し、円滑な業務推進のための協議等を行っており、これに参加している。

運営連絡会議の開催は、次表のとおりである。

No.	日時	場所	協議内容等
1	8月26日(月)	県シンクタンク庁舎	ワンストップ支援センター運営に関する事項

2	令和2年2月20日(木)	岐阜市医師会会議室	ワンストップ支援センター運営に関する事項 (医療部門)
---	--------------	-----------	-----------------------------

(3) 各県等の視察状況

関係機関・団体から当ワンストップ支援センターに視察があった。  
視察状況は、次表のとおりである。

No.	日 時	視 察 機 関・団 体 等
1	10月25日(金)	性暴力被害ワンストップ支援センターとやま
2	令和2年2月19日(水)	鳥取県性暴力被害者支援協議会

(4) ぎふ性暴力被害者支援センターの相談受付状況 (平成31年4月1日～令和元年3月31日)

平日の午前10時から午後8時まで交替制で支援活動員が電話相談等に従事し、その他の時間は、県が委託している外部業者が電話相談を受理している。

毎月、第2火曜日及び第4火曜日の午後4時から午後8時まで、男性の性暴力被害者に対して、男性相談員による相談業務を実施した。

相談件数は、当センターで受けた電話相談(10時～20時)は398件、委託業者が受けた電話相談(20時～翌日10時)は331件であった。面接相談・メール相談を含めた相談件数は、837件で、前年対比-210件(-20%)であった。相談内容は、強制性交等が129件で約15%、強制的いせつが170件で約21%、監護者いせつ・監護者性交等の相談は35件で約4%を占めた。被害内容にかかわらず、数年～10数前の被害相談が多くみられた。

相談受付件数は、次表のとおりである。

○ 相談件数 (件)

時間帯	相談方法	電 話	面 接	メー ル	計
昼 間 (平日 10時～20時)		398	39	29	466
夜間 (20時～翌10時)・休祝日		331		40	371
	計	729	39	69	837

○ 相談内容 (上記の件数の内訳) (件)

強制性交等・ 準強制性交等	強制的いせつ・ 準強制的いせつ	監護者いせつ・ 監護者性交等	その他の 性暴力	その他・ 不明	合計
129	169	36	200	303	837

(注)その他性暴力は、児童福祉法違反・条例違反、相談内容から分類が難しい性被害相談

○ 同行支援 (件)

医療的支援	法的支援	精神的支援	その他	合計
7	9	3	16	35

(注) その他は、警察署・検察庁・裁判関連・行政窓口等への付添支援など

5 犯罪被害者等給付金裁定申請補助事業

犯罪被害者等給付金裁定申請補助事務は、3件あり、これに関連した手続きのために市役所に同行支援した。

被害直後に医療費や交通費、住居の転居費用等の経済的負担を強いられた被害者に対して、全国被害者支援ネットワーク緊急支援金申請手続き2件を行った。ここ数年1件～3件とほぼ横ばい傾向である。

6 自助グループへの支援活動事業

(1) 交通事故等の遺族らによる自助グループ「ふれあい」の活動を継続して実施した。これは、同じ悩みを持つ人たちの相互援助活動の維持・運営に側面的な支援を行う活動である。

(2) 月例会を毎月第3火曜日の午前、OKBふれあい会館で12回開催した。毎回1～5名の参加者があり、支援活動員がその活動の支援に当たった。その他、県警が主宰する、中・高生対象の「命の大切さを学ぶ教室」にメンバーの被害者遺族が講師として講演するに際して、付添い支援活動を3回行った。

No.	開催日	学校名
1	4月22日(月)	瑞穂市立穂積中学校
2	11月11日(月)	北方町立北方中学校
3	12月2日(月)	組合立東安中学校

7 関係機関・団体等との連携強化事業

(1) 検察庁、弁護士会との犯罪被害者協議会をはじめ、県警察の被害者支援室、県民生活課、子ども家庭課、人権教育啓発推進協議会、犯罪被害者支援活動推進協議会及び市町村との連携を図り、被害者支援に必要な協議、意見交換を行った。

(2) 各市町村における犯罪被害者支援条例の制定に関して、関係する機関等からの要請に基づき、会議の出席等必要な協議、連携などを行った。

開催結果は、次表のとおりである。

県犯罪被害者支援活動推進協議会総会 (県警本部)
5月20日(月) 事務局長
県安全・安心まちづくり及び犯罪被害者等施策担当者会議
5月30日(木) 相談員(講師)
第1回岐阜市人権教育啓発推進協議会
7月2日(火) 事務局次長
岐阜市くらしの安全推進協議会 第1回犯罪被害者等支援部会 (岐阜市役所)
7月3日(水) 事務局長
岐阜市人権学習講座 講師 (岐阜市)
7月3日(水)・8日(月) 相談員 講師
第15回 犯罪被害者支援協議会 (検察庁)
(検察庁・県弁護士会犯罪被害者支援委員会・ぎふ犯罪被害者支援センター・県警)

7月9日(火) 事務局長以下 9名
岐阜県再犯防止推進セミナー (OKBふれあい会館)
7月30日(火) 事務局長
NNVS 支援活動責任者研修 (東京)
8月2日(金)・3日(土) 事務局次長
犯罪被害者当事者ネットワーク緒あしす 「いのちかなでるin長久手」
8月4日(日) 支援活動員 1名参加
NNVS 全国理事長会議 (東京)
8月8日(木) 支援センター理事長
安全・安心まちづくりリーダー養成講座
8月26日(月) 相談員(講師)
岐阜市くらしの安全推進協議会 第2回犯罪被害者等支援部会 (岐阜市役所)
8月27日(火) 事務局長
岐阜地方検察庁 講話 (岐阜地方検察庁)
9月12日(木) 事務局長・相談員(講師)
県男女共同参画プラザ・女性の活躍支援センター交流会 (岐阜市)
9月30日(月) 支援活動員2名
全国被害者支援フォーラム2019・犯罪被害者支援功労者表彰 (東京 イイノホール)
10月18日(金) 支援センター理事(講演講師) 事務局次長・支援活動員 4名参加
犯罪被害者支援条例 講演会 (多治見市役所)
10月28日(月) 事務局次長・支援活動員 参加
岐阜市教育推進講座 講和 (岐阜市 岩野田公民館)
11月16日(土) 相談員(講師)
被害者支援専科
11月18日(月)・19日(火) 支援センター理事(講師)、事務局次長(講師)
瑞浪市職員向け犯罪被害支援講話 (瑞浪市役所)
11月20日(水) 事務局次長(講師)
朝日大学防犯ボランティア団体「めぐる」 意見交流会
12月10日(火) 支援活動員 9名
岐阜市立梅林中学校3年生 人権学習 支援センター見学
12月13日(金) 事務局次長・相談員
岐阜市くらしの安全推進協議会 第3回犯罪被害者等支援部会 (岐阜市役所)
12月19日(木) 事務局長
県再犯防止推進セミナー (岐阜市)

12月20日(金) 事務局長
犯罪被害者支援条例 岐阜市街頭広報・「いのちかなでる」パネル展示 (JR岐阜駅・岐阜市役所)
令和2年1月14日(火) 事務局長・事務局次長・支援活動員
人権講話 (名古屋市 中村生涯学習センター)
令和元年1月20日(月) 支援センター理事(講師)
犯罪被害者支援の条例制定に関する知事要望
令和元年1月21日(火) 支援センター理事長 他4名
高齢者交通安全大学校 交通安全講演会 (七宗町)
令和2年1月29日(水) 交通事故遺族(講師)・相談員
令和元年度第3回岐阜市人権教育・啓発推進協議会
令和2年1月31日(金) 事務局次長
障がい者110番研修会 (各務原市)
令和2年2月1日(土) 支援活動員 参加
県警本部 犯罪被害者支援条例に関する勉強会 (岐阜市)
令和2年2月4日(火) 事務局長・事務局次長・相談員
第16回 犯罪被害者支援協議会 (検察庁) (検察庁・県弁護士会犯罪被害者支援委員会・ぎふ犯罪被害者支援センター・県警)
令和2年2月6日(木) 事務局長・事務局次長・支援活動員 8名
NPO法人緒あしす「いのちかなでる」in岐阜
令和2年2月21日(金) 講師 センター理事・事務局長・支援活動員

8 犯罪被害者等の実態に関する調査・研究事業

公益社団法人全国支援ネットワーク(以下「NNVS」という。)主催のフォーラム・研修会をはじめ、他府県開催の講演会等に支援員を積極的に参加させ、被害者支援活動に関する知識の習得を図った。

犯罪被害者支援及び性暴力被害者支援研修等は、次表のとおりである。

(1) 犯罪被害者支援研修

NNVS 課題研修 (大阪市 大阪被害者支援アドボカシー)
6月10日(月) ~ 12日(水) 相談員1名
東海北陸ブロック事務局長会議 (岐阜市 じゅうろくプラザ)
7月20日(土) 事務局長
NNVS 東海北陸ブロック 質の向上研修 (岐阜市 じゅうろくプラザ)
上半期研修 7月20日(土)~21日(日) 支援活動員 8名
下半期研修 令和2年3月7日(土)~8日(日) <中止★>

全国被害者支援フォーラム2019・秋期全国研修会 (東京都 イイノホール等)
10月18日(金)、19日(土)、20日(日) 事務局次長・支援活動員4名

<中止★>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止となった研修

(2) 性暴力被害者支援研修会等

性暴力救援センター全国連絡会 (大阪市 マイドームおおさか)
第5回 全国研修会 6月15日(土)～6月16日(日) 支援活動員 6名参加
第6回 全国連絡会議 9月28日(土)～9月29日(日) 事務局次長・支援活動員2名参加
女性の安全と健康のための支援教育センター 支援者のための研修講座 (東京 有明医療大学)
① 7月13日(土)～7月14日(日) 支援活動員 5名参加
② 11月9日(土)～11月10日(日) 支援活動員 5名参加
③ 令和2年2月8日(土)～9日(日) 支援活動員 5名参加
岐阜県産婦人科医会・小児科医会・岐阜地区女医会合同講演会 (岐阜市)
8月18日(日) 事務局次長・支援活動員 3名参加
性暴力被害者支援看護職 (SANE) 養成プログラム (名古屋市 日本福祉大学)
10月5日(土)～全23講座 支援活動員 1名参加
乳幼児ホームまりあ見学 (岐阜市)
10月17日(木) 支援活動員 4名参加
岐阜県女性の活躍支援センター・男女共同参画プラザ主催 相談員研修・スーパービジョン(OKBふれあい会館)
9月20日(金) 支援活動員 3名参加
12月6日(金) 支援活動員 6名参加
令和元年度内閣府「性犯罪被害者等支援体制整備促進事業」研修 (医療関係者等対象)
令和2年1月9日(木) 支援活動員 1名参加
朝日大学公開講座「未成年の性的搾取や性被害について」 (朝日大学)
令和2年1月15日(水) 支援活動員 4名参加
岐阜市医師会・性教育セミナー
令和2年1月16日(木) 事務局次長・支援活動員 1名参加
令和元年度内閣府「性犯罪被害者等支援体制整備促進事業」研修 (大阪府男女共同参画・青少年センター)
令和2年1月23日(木)～24日(金) 支援活動員 2名参加
性暴力被害者支援講演会 (OKBふれあい会館) 講師 早川 恵子 さん
令和2年2月18日(火) 支援活動員 21名参加 他関係機関職員・一般市民
特定非営利活動法人チャイルドファーストジャパンRIFOR <sup>TM</sup> (リフカー) 研修 (名古屋 ウィンクあいち)
令和2年3月14日(土) 3名参加

9 犯罪被害者支援に従事する者の養成及び研修事業

(1) 電話相談、直接的支援に携わる支援活動員研修

電話相談、直接的支援に携わる支援活動員約40名を対象として、支援に必要な知識、技能の向上を図るため、NNVS認定コーディネーターによる研修をはじめ、弁護士、臨床心理士等の講師による初級研修、中級研修、ワンストップ研修及びスーパービジョンを計画的に行った。

研修に当たっては、直接的支援の事例検討（ケーススタディ、ケースカンファレンス）をはじめ、ロールプレイなど、各種の技法を取り入れた。

また、殺人事件被害者遺族や医師、臨床心理士、弁護士等を講師として、遺族の心情、面接相談技法、被害者支援の法制度等について研修させた。

(2) 第9期支援活動員養成講座の開催

8月から2か月にわたり、1日6時間前6回の養成講座を開催し、県内の20～60歳代の男女11人を支援活動員として、認定した。

研修等の実施結果等は、次表のとおりである。

項目	支援活動員研修〈初級〉	支援活動員研修〈中級〉	直接的支援研修	犯罪被害相談員研修〈上級〉
対象者	養成講座受講者（第9期生）	全 員	全 員	犯罪被害相談員
目的	①犯罪被害者支援の基本的内容を理解する ②犯罪被害者への理解を深める	①犯罪被害者支援にかかわる知識や実践力の向上 ②ワンストップ支援にかかわる知識や実践力の向上	①ワンストップの緊急医療支援にかかわるスキルアップ ②事例検討を通じたケース理解のスキルアップ	①求められる資質と役割を理解する ②被害者支援のための知識の習得
期日 時間		第1 金曜日（9月を除く） 13:00～15:00	原則第3金曜日 13:00～15:00	適宜 13:00～15:00
場所	OKBふれあい会館 セミナー室	OKBふれあい会館2棟3階 研修室	OKBふれあい会館2棟3階研修室	OKBふれあい会館2棟3階研修室
4月		5日(金) 認定証交付、オリエンテーション 講師：理事長・事務局長 22名		19日(金) 犯罪被害相談員に求められる資質と役割 9名
5月		10日(金) 被害者支援に求められる法的知識 講師：寺本和佳子弁護士 20名	24日(金) 急性期医療支援に関わる電話相談員の対応スキル 14名	
6月		7日(金) 研修報告・グループワーク 講師：相談員 20名		21日(金) 司法手続き支援について 10名
7月		5日(金) 電話対応スキルの向上 講師：杉田その子氏 17名		
	22(木)	7日(水)		



8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開校式 オリエンテーション</li> <li>・警察の被害者支援</li> <li>・被害者の声を聴く</li> </ul> 受講生 16名	研修報告会・グループワーク 20名		
	31日(土) 【一般公開】被害者支援講演会 講師：武るり子さん 支援活動員 35名			
9月	5日(木)、12日(木)、19日(木)、26日(木)	7日(土) 1日研修 支援者の自己理解チームワークとメンタルケア」 講師：仲律子（臨床心理士） 研修報告・グループワーク 21名		20日(金) 関係機関との連携 11名
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話相談の基礎、ロールプレイ</li> <li>・被害者の声を聴く</li> <li>・被害者の人権に関する法律制度</li> <li>・女性への暴力と社会構造</li> <li>・DV被害の現状と行政の支援制度</li> <li>・県の被害者支援施策について</li> <li>・開校式</li> </ul>			
10月		4日(金)		
		支援センターのこれから-支援員に求められること- 講師：遠藤えりな（NNVS認定コーディネーター） 24名		
11月		1日(金)		
		男性・LGBT性暴力被害者への支援について・グループワーク 講師：榎炎員 20名		
24日(日) 【一般公開】犯罪被害者支援講演会2019 講師：清水誠一郎さん 支援活動員23名				
12月	6(金)	6日(金)		
	<基礎研修> 電話相談の実践的研修 記録の書き方	女性の性に関する現状と課題について 講師：廣瀬令子（産婦人科医師） 21名		
1月	10日(金)	10日(金)	17日(金)	
	<基礎研修> 面接相談の実践的研修 ロールプレイ	犯罪被害者保護のための法制度 講師：岐阜地方裁判所 判事補 22名	直接的支援についての事例検討 12名	
2月	7日(金)	7日(金)		13日(木)
	<基礎研修> 裁判の流れと記録の取り方	おうみ被害者支援センター・性暴力被害者総合ケアワンストップびわ湖の取り組み 講師：松村裕美（おうみ被害者支援センター理事・支援局長） 21名		直接的支援の事例検討 9名
	18日(火) 【一般公開】性暴力被害者支援講演会 講師：早川恵子さん 支援活動員20名			
21日(金) 【一般公開】NPO法人緒あしす「いのちかなでる in 岐阜」 支援活動員6名				
3月		6日(金)	13日(金)	
		性暴力被害者への心理的支援 <中止★>	ワンストップ支援事例検討 <中止★>	

<中止★>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止となった研修

10 効果的な広報・啓発の推進事業

- (1) 被害者の置かれている立場等を広く理解してもらうため、平成29年に作成した、犯罪被害者遺族等の手記集「あの日に戻れたら」を機会あるごとに、を関係機関・団体に配布、紹介等するなどして、支援活動への理解とその支援に関する情報発信をした。
- (2) 当センターのシンボルマークの愛称を平成29年に公募により「こころっぴー」と命名し、これを利活用し、封筒に印刷するなどして、認知度を高めるよう広報活動をした。なお、愛称のコンセプトは、「心と幸せを意味するハッピーを掛け合わせ、心のこもった支援で多くの人が幸せになるように」というものである。
- (3) 11月25日～12月1日の「犯罪被害者週間」にあわせて、被害者の置かれた現状、被害者支援活動の必要性についての理解を深めるため、JR岐阜駅周辺・多治見市内商業施設・高山市内商業施設において、当該週間の周知の街頭広報を実施した他、あらゆる機会を捉え広報活動等を行った。
- (4) 「犯罪被害者週間」行事として、岐阜市内において、犯罪被害者支援講演会を開催した。
- (5) 支援センターの活動状況をまとめた機関誌「こころの輪」を年2回（30・31号）作成し、正会員・賛助会員、関係機関に配布した。内容については、支援活動状況や支援員の声などを掲載した。
- (6) ホームページのデータを更新し、犯罪被害の実情や遺族の手記、支援センターの活動内容、被害者保護のための法制度、相談窓口などを掲載した。ホームページにも、講演会・研修会の開催状況、街頭広報活動などを掲載して広報に努めた。
- (7) 「ワンストップ支援センター」の認知度の向上及び特に若年層を対象にした、性暴力被害者からの相談のアクセスがしやすいよう、昨年度から引き続きWEB広告(検索連動型広告)を実施した他、LINE公式アカウントを開設し、時勢を踏まえた広報を行った。

各種広報の開催については、次表のとおりである。

実施月日	内 容	参加人員
4月12日(日)	春のメディコスまつり「みんなの森に大集合」 (みんなの森 ぎふメディアコスモス)	5
8月29日(木)	暴力追放岐阜県民大会 (不二羽島文化センター) パネル展示 リーフレット配布	10
8月31日(土)	犯罪被害者支援講演会 講師：武るり子さん	37
9月29日(日)	秋のメディスコまつり「フム・ドキ・ワイ」(みんなの森ぎふメディアコスモス)	5
10月1日(火)	赤い羽根共同募金会 街頭募金活動	3
10月5日(土) ・6日(日)	ぎふ信長まつり 街頭広報 (岐阜市 柳ヶ瀬周辺)	10
11月5日(火) ～12月2日(月)	岐阜県警察本部階前広告塔 懸垂幕掲示	
11月5日(火) ～21日(木)	岐阜県警察本部・岐阜清流文化プラザ パネル展示	
11月12日(火)	女性に対する暴力をなくす運動 (JR岐阜駅前周辺)	1
11月24日(日)	犯罪被害者支援講演会 講師 清水誠一郎さん	27

11月25日(月)	多治見市犯罪被害者週間 街頭広報活動 (パロー多治見店)	4
11月25日(月) ~29日(金)	犯罪被害者支援 パネル展示 (OKBふれあい会館 2階ロビー)	6
11月27日(水)	高山市犯罪被害者週間 街頭広報活動 (高山市 ルビットタウン高山)	3
12月1日(日)	岐阜市 街頭広報活動 (JR岐阜駅)	12
12月21日(土)	殺人事件被害者遺族の会(宙の会) 街頭広報活動	8
令和2年1月18日(土)	生命のメッセージ展 (県警音楽隊定期演奏会)	7
令和2年2月21日(金)	犯罪被害者支援企画いのちかなでるin岐阜 (ハートフルスクエアG)	10
毎月11日	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン・イオンカード贈呈式(4/12)	延べ約85

「ぎふ性暴力被害者支援センター」に関わる広報活事業

6月・7月	県下全中高生ヘリーフレット配布・相談窓口案内ステッカー配布
10月20日(日)	岐阜新聞「はぐくみのわ」広告掲載
令和2年1月	LINE公式アカウント開設
令和2年2月18日(火)	性暴力被害者支援講演会 講師 早川恵子さん
4月~令和2年3月	Web広告配信 (Yahoo・YouTube)

(注) 参加人員は、当支援センター事務局員、支援員が従事した人員を掲載している。

11 安定的な財政基盤の確立のための各種施策の推進

- (1) 財源構成のうち、会費収入の比率が比較的多いことから新規会員の確保とさらには、会員に長期間継続していただく方策として、ファンドレイジング技術を取り入れた資金獲得を恒常的にするため、当支援センターの理事の中から、担当理事を指名した。事務局と専門部会員が中心となって、勧誘等に関するパンフを持参し、会員企業等を訪問し、ファンドレイジング活動の推進に当たった結果、会員の確保と寄附型自動販売機5台の新規設置をした。
- (2) 当センター運営委員会及び専門部会において、会員の加入状況及びファンドレイジング活動に対する、いわゆる「PDCA」に基づく、検証等をして、新たな課題等に向け、協議を行った。
- (3) 県・市町村からの負担金等の公的助成、日本財団・社会福祉団体等の民間団体からの助成金の要望・折衝を積極的に行ったところ、概ね前年度の額を維持することができた。
- (4) 安定した財政基盤を整備して盤石なものとするため、「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」活動をはじめ、「ホンデリング」活動の推進、各企業・事業所への「募金箱」の設置・促進等の活動を推進した。ホンデリング実施結果等は、次表のとおりである。

No.	日 時	場 所	対 象 者
1	5月10日(金)	山県市役所	一般市民
2	5月12日(日)	ぎふメディアコスモス	一般市民

3	5月14日(火)	各務原市役所	一般市民
4	8月6日(火)	安全安心岐阜市民大会 (岐阜市文化センター)	一般市民
5	9月29日(日)	ぎふメディアコスモス	一般市民
6	10月6日(日)	ぎふ信長まつり 会場	一般市民
7	10月11日(金)	安全安心まちづくり県民大会 (羽島市不二文化センター)	一般市民
8	10月16日(水)	県警本部	警察職員
9	11月12日(火)	県警本部	警察職員
10	11月20日(水)	県警本部	警察職員
11	11月26日(火)	関市役所	一般市民
12	11月27日(水)	各務原市役所	一般市民
13	11月29日(金)	羽島市役所	一般市民
14	12月25日(水)	高山市役所	一般市民
15	令和2年1月14日(火)	岐阜市役所1階ロビー	一般市民

(注) ホンデリングとは、本で輪(リング)の造語で、NNVSと古本買取業者、運送会社との契約に基づき、本を寄付していただき、この売却益を支援活動のため寄付をしていただくものです。

## 第2 会議の開催

- 1 理事会、総会を開催し、事業計画・収支予算、事業報告・決算報告等を審議した。

開催状況は、次表のとおりである。

第1回理事会	5月23日(木) 13:30 OKBふれあい会館407 小会議室
	平成30年度 事業報告、収支決算報告等
第2回理事会	6月13日(木) 14:50 シンクタンク庁舎3階 入札室
	理事長、副理事長、専務理事の選定
第3回理事会	12月20日(金) 理事長提案 理事会決議の省略
	コンプライアンス規程の制定・職員等就業規定の一部改正
第4回理事会	令和2年3月12日(木) 13:30 OKBふれあい会館407 小会議室
	・令和2年度 事業計画、収支予算 ・令和2年度の主な行事予定
定時総会	6月13日(木) 13:30 OKBふれあい会館 シェアセッションルーム
	・平成30年度事業報告、収支決算報告 ・平成31年度事業計画、収支予算報告、役員選任

- 2 運営委員会偶数月に運営委員会を開催し、事業運営等について協議した。

開催状況は、次表のとおりである。(6月は定時総会との関連から開催していない)

No.	開催月日	協議事項
1	4月18日(木) 14:00	平成30年度事業報告・決算(案)の事前協議 犯罪被害者支援講演会の開催について
2	8月15日(木) 14:00	質の向上研修上半期研修・東海北陸ブロック事務局長会議報告 第9期生養成講座の開催について 第3次犯罪被害者等基本計画見直しに向けて要望・意見について
3	10月24日(木) 14:00	令和2年度日本財団預保納付金支援事業の申請について 犯罪被害者週間行事について 犯罪被害者支援条例設置に関する知事への要望について コンプライアンス委員会設置について
4	12月26日(木) 14:00	令和2年度犯罪被害者支援講演会について 第2次犯罪被害者支援活動総合5カ年計画(案)について
5	令和2年 2月27日(木) 14:00	令和2年度事業計画(案)・収支予算(案)の事前協議 正・賛助会員の入会申し込みに関する件 令和2年度主な行事予定(案)について 第2次犯罪被害者支援活動総合5カ年計画について

本事業報告に係る附属明細書

なし。